

I 総論

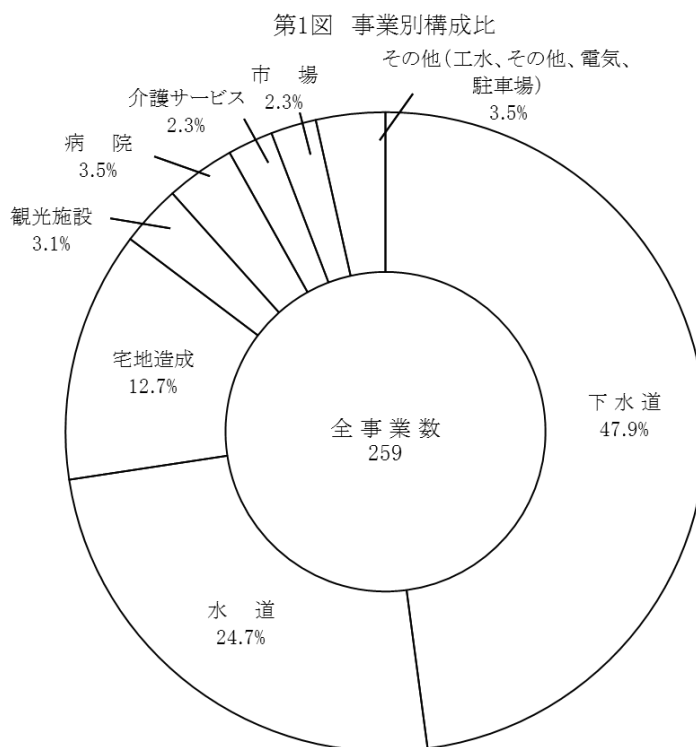
1 事業数

平成29年度末における県内の市町村及び一部事務組合が経営する地方公営企業の数、259事業（対前年度比5事業減）となっている。

これを、法の適用の有無により区分すると、法適用企業は74事業（対前年度比同）、法非適用事業は185事業（対前年度比5事業減）となっている。

増減の内訳をみると、法非適用事業の簡易水道事業で2事業、観光施設事業で2事業、下水道事業で1事業それぞれ減少した。

また、事業別の構成をみると、下水道事業が124事業で最も多く（事業数全体の47.9%、以下同じ）、次いで水道事業が64事業（24.7%）、宅地造成事業が33事業（12.7%）、観光施設事業が8事業（3.1%）となっている。（第1表、第1図参照）



第1表 地方公営企業の事業数の推移

(単位:事業、%)

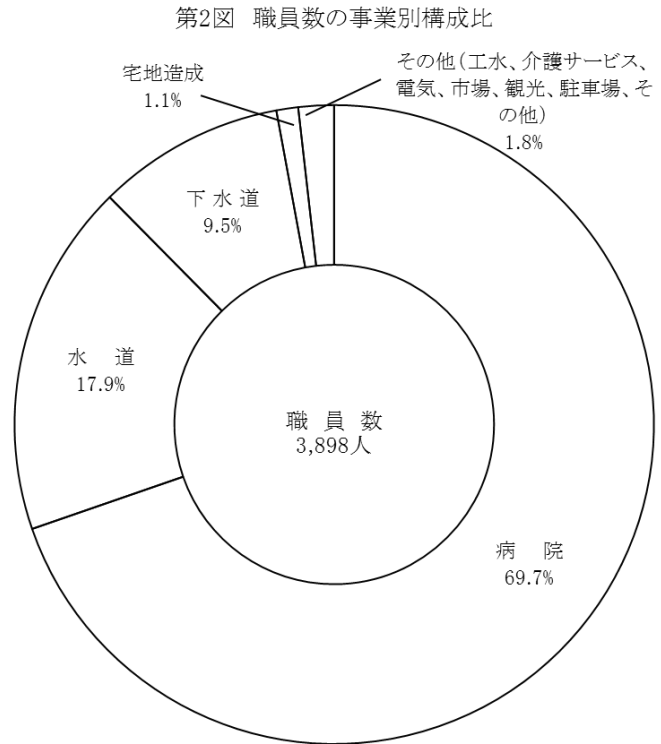
事業名	25年度	26年度	27年度	28年度 (A)	29年度 (B)	増減 (B-A)	(B)の 構成比	備考
1 法適用企業	67	67	67	74	74	0	28.6	
(1)上水道事業	39	39	39	40	40	0	15.4	
(2)工業用水道事業	5	5	5	5	5	0	1.9	
(3)病院事業	9	9	9	9	9	0	3.5	
(4)宅地造成事業	3	3	3	3	3	0	1.2	
(5)介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0.0	
(6)その他事業			0	1	1	0	0.4	
(7)下水道事業	11	11	11	16	16	0	6.2	
2 法非適用企業	208	204	198	190	185	△5	71.4	
(1)簡易水道事業	31	29	28	26	24	△2	9.3	南会津町△1(上水統合)、石川町△1(上水統合)
(2)電気事業	1	1	1	1	1	0	0.4	
(3)市場事業	7	6	6	6	6	0	2.3	
(4)観光施設事業	11	11	10	10	8	△2	3.1	須賀川市△2(事業廃止)
(5)宅地造成事業	35	34	31	30	30	0	11.6	
(6)駐車場事業	2	2	2	2	2	0	0.8	
(7)介護サービス事業	7	7	6	6	6	0	2.3	
(8)下水道事業	114	114	114	109	108	△1	41.7	本宮市△1(農集排(公共下水道との統合))
計	275	271	265	264	259	△5	100.0	

2 職 員 数

平成29年度末における地方公営企業に
従事する職員数は、3,898人（対前年度比
31人、0.8%増）となっている。

これを事業別の構成で見ると、病院事業
が2,715人（職員数全体の69.7%、以下同
じ）で最も多く、次いで水道事業が696人
（17.9%）となっており、下水道事業371
人（9.5%）と続いている。

なお、地方公営企業の職員数は、普通会
計に属する職員数（17,233人、平成29年4
月1日現在）の22.6%に相当する。（第2表、
第2図参照）



第2表 地方公営企業職員数

事業名	25年度			26年度			27年度			28年度			29年度			増減 (B-A)	対前年度比 増減率	(B)の 構成比	
	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計(A)	損益勘定	資本勘定	計(B)	損益勘定	資本勘定				
1 法適用企業	3,203	3,058	145	3,207	3,118	89	191	3,161	147	3,519	3,329	190	3,568	3,383	185	49	1.4	91.5	
(1) 上水道事業	698	610	88	685	597	88	88	592	88	680	593	87	668	581	87	△ 12	△ 1.8	17.1	
(2) 工業用水道事業	11	10	1	12	11	1	9	9	0	9	8	1	9	8	1	0	0.0	0.2	
(3) 病院事業	2,392	2,381	11	2,457	2,457			2,506	17	2,650	2,633	17	2,715	2,701	14	65	2.5	69.7	
(4) 宅地造成事業	5	5	0	3	3	0		2	0	2	2	0	2	2	0	0	0.0	0.1	
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0	
(6) その他事業										0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(7) 下水道事業	97	52	45	50	50		94	52	42	178	93	85	174	91	83	△ 4	△ 2.2	4.5	
2 法非適用企業	483	316	167	444	282	162	439	291	148	348	236	112	330	220	110	△ 18	△ 5.2	8.5	
(1) 簡易水道事業	44	43	1	36	35	1	36	35	1	33	32	1	28	27	1	△ 5	△ 15.2	0.7	
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0	
(3) 市場事業	40	40	0	28	28	0	27	27	0	23	23	0	23	23	0	0	0.0	0.6	
(4) 観光施設事業	46	46	0	35	35	0	45	45	0	44	44	0	34	34	0	△ 10	△ 22.7	0.9	
(5) 宅地造成事業	31	13	18	32	13	19	35	16	19	45	15	30	42	14	28	△ 3	△ 6.7	1.1	
(6) 駐車場事業	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0	
(7) 介護サービス事業	8	8	0	8	8	0	5	5	0	5	5	0	5	5	0	0	0.0	0.1	
(8) 下水道事業	313	165	148	304	162	142	290	162	128	197	116	81	197	116	81	0	0.0	5.1	
計	3,686	3,374	312	3,651	3,400	251	630	3,452	295	3,867	3,565	302	3,898	3,603	295	31	0.8	100.0	

3 決算規模

平成29年度の決算規模（法適用の有無により算出方法が異なる。第3表（注）参照）は、1,989億4,568万円で、前年度より2億5,576万円（0.1%）増加している。

これを事業別の構成で見ると、下水道事業が672億759万円（決算規模全体の33.8%、以下同じ）で最も多く、次いで水道事業660億6,424万円（33.2%）、病院事業が509億3,497万円（25.6%）で、この3事業で全体の92.6%を占めている。（第3表、第3図、第4図参照）

第3表 地方公営企業決算規模の推移

（単位：千円、%）

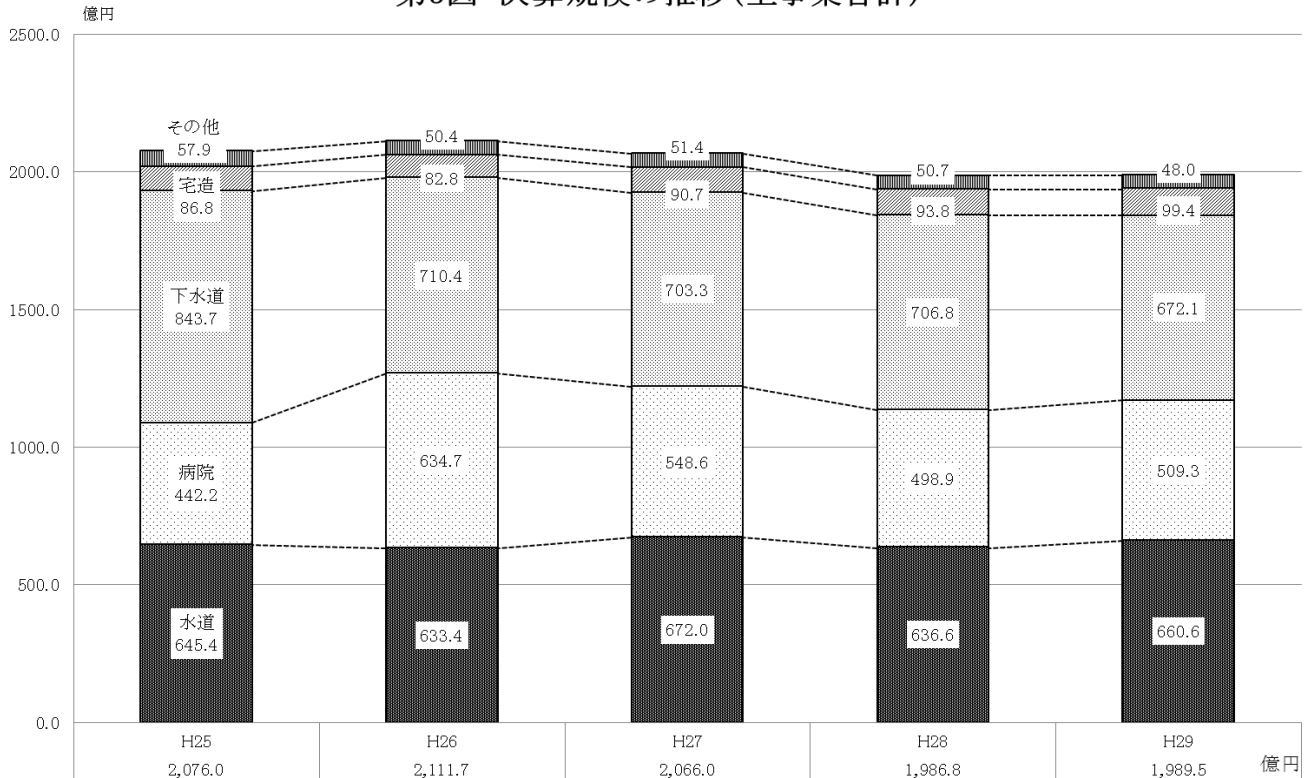
事業名	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		増減額 (29-28)	対前年度比増減率			
	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比		26/25	27/26	28/27	29/28
1 法適用企業	125,417,370	60.4	140,398,573	66.5	134,138,814	64.9	148,572,557	74.8	152,049,156	76.4	3,476,599	11.9	△ 4.5	10.8	2.3
(1) 上水道事業	58,729,914	28.3	58,678,686	27.8	62,358,881	30.2	59,580,677	30.0	62,253,515	31.3	2,672,838	△ 0.1	6.3	△ 4.5	4.5
(2) 工業用水道事業	1,643,572	0.8	876,653	0.4	1,080,260	0.5	946,198	0.5	1,044,138	0.5	97,940	△ 46.7	23.2	△ 12.4	10.4
(3) 病院事業	44,222,552	21.3	63,470,396	30.1	54,861,945	26.6	49,893,908	25.1	50,934,970	25.6	1,041,062	43.5	△ 13.6	△ 9.1	2.1
(4) 宅地造成事業	942,536	0.5	1,397,532	0.7	193,281	0.1	675,215	0.3	319,746	0.2	△ 355,469	48.3	△ 86.2	249.3	△ 52.6
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業							126,038	0.1	75,879	0.0	△ 50,159	-	-	皆増	△ 39.8
(7) 下水道事業	19,878,796	9.6	15,975,306	7.6	15,644,447	7.6	37,350,521	18.8	37,420,908	18.8	70,387	△ 19.6	△ 2.1	138.7	0.2
2 法非適用企業	82,183,528	39.6	70,775,077	33.5	72,457,170	35.1	50,117,361	25.2	46,896,531	23.6	△ 3,220,830	△ 13.9	2.4	△ 30.8	△ 6.4
(1) 簡易水道事業	5,811,566	2.8	4,662,149	2.2	4,845,164	2.3	4,082,866	2.1	3,810,731	1.9	△ 272,135	△ 19.8	3.9	△ 15.7	△ 6.7
(2) 電気事業	95,782	0.0	87,068	0.0	92,125	0.0	98,364	0.0	90,489	0.0	△ 7,875	△ 9.1	5.8	6.8	△ 8.0
(3) 市場事業	2,005,701	1.0	2,079,090	1.0	1,921,653	0.9	1,814,777	0.9	1,754,013	0.9	△ 60,764	3.7	△ 7.6	△ 5.6	△ 3.3
(4) 観光施設事業	1,360,660	0.7	1,326,057	0.6	1,363,962	0.7	1,480,748	0.7	1,262,000	0.6	△ 218,748	△ 2.5	2.9	8.6	△ 14.8
(5) 宅地造成事業	7,739,021	3.7	6,880,900	3.3	8,871,104	4.3	8,703,315	4.4	9,623,847	4.8	920,532	△ 11.1	28.9	△ 1.9	10.6
(6) 駐車場事業	289,881	0.1	305,832	0.1	322,704	0.2	272,176	0.1	225,984	0.1	△ 46,192	5.5	5.5	△ 15.7	△ 17.0
(7) 介護サービス事業	388,037	0.2	371,144	0.2	351,402	0.2	334,258	0.2	342,777	0.2	8,519	△ 4.4	△ 5.3	△ 4.9	2.5
(8) 下水道事業	64,492,880	31.1	55,062,837	26.1	54,689,056	26.5	33,330,857	16.8	29,786,690	15.0	△ 3,544,167	△ 14.6	△ 0.7	△ 39.1	△ 10.6
合計	207,600,898	100.0	211,173,650	100.0	206,595,984	100.0	198,689,918	100.0	198,945,687	100.0	255,769	1.7	△ 2.2	△ 3.8	0.1

(注) 1. 決算規模の算出は、次のとおりである。

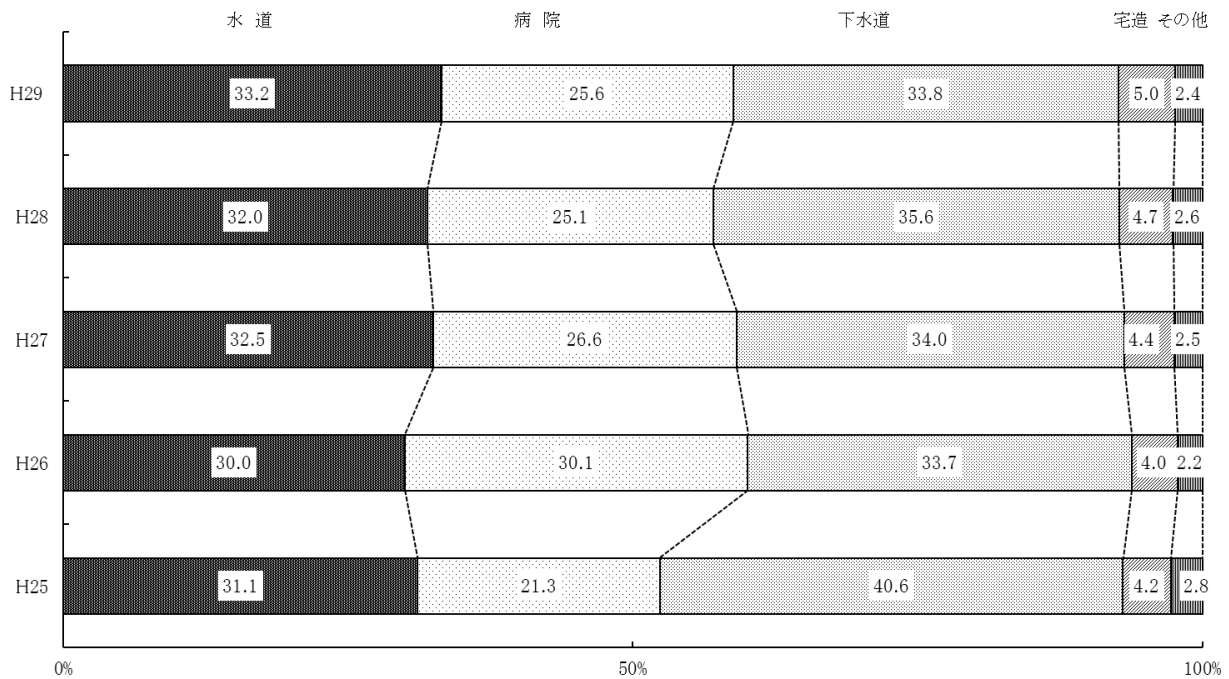
2. 法適用企業：総費用－減価償却費＋資本的支出

3. 法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 決算規模の推移(全事業合計)



第4図 決算規模別構成比の推移



4 建設投資とその財源

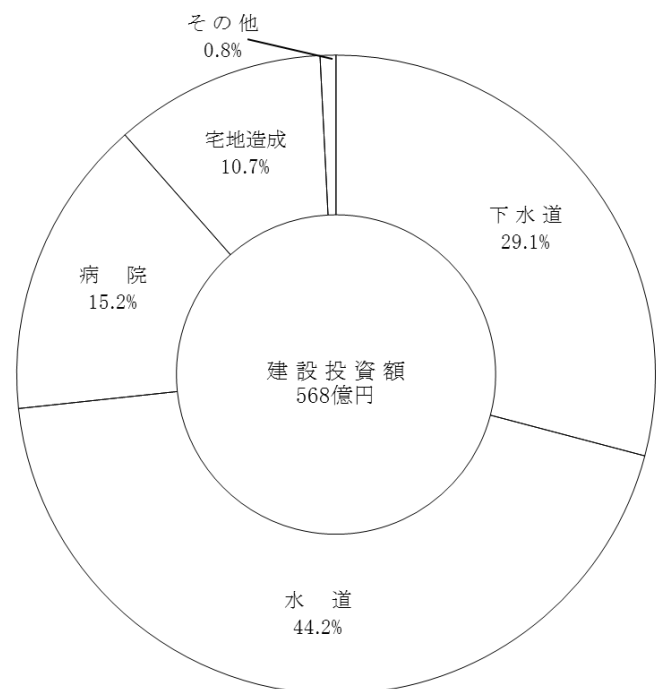
(1) 建設投資

平成29年度の建設投資額は、568億4,113万円で、前年度より3,006万円（0.1%）増加している。

これを事業別の構成で見ると、水道事業が251億698万円（建設投資額全体の44.2%、以下同じ）で最も多く、次いで下水道事業が165億3,074万円（29.1%）、病院事業が86億1,991万円（15.2%）で、この3事業で全体の88.5%を占めている。

次に、一事業当たりの平均建設投資額をみると、水道事業が3億9,229万円、下水道事業が1億3,331万円、病院事業が9億5,776万円、宅地造成事業が1億8,514万円、観光施設事業が2,517万円、市場事業が711万円、工業用水道事業が4,145万円となっている。（第4表、第5図参照）

第5図 建設投資額の事業別構成比



第4表 地方公営企業の建設投資額の推移

(単位:千円、%)

事業名	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		増減額 (29-28)	対前年度比 増減率
	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比		
1 法適用企業	24,506,303	76.6	30,404,832	55.6	35,111,646	86.4	38,909,169	68.5	41,543,183	73.1	2,634,014	6.8
(1) 上水道事業	13,004,402	40.7	15,276,669	28.0	17,092,887	42.1	20,873,068	36.7	23,567,874	41.5	2,694,806	12.9
(2) 工業用水道事業	740,856	2.3	49,723	0.1	255,881	0.6	109,013	0.2	207,266	0.4	98,253	90.1
(3) 病院事業	5,930,889	18.5	11,432,940	20.9	14,920,402	36.7	9,132,679	16.1	8,619,911	15.2	△ 512,768	△ 5.6
(4) 宅地造成事業	0	0.0	54,293	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7,685	0.0	16,877	0.0	9,192	119.6
(7) 下水道事業	4,830,156	15.1	3,591,207	6.6	2,842,476	7.0	8,786,724	15.5	9,131,255	16.1	344,531	3.9
2 法非適用企業	7,481,209	23.4	24,245,401	44.4	5,513,875	13.6	17,901,897	31.5	15,297,947	26.9	△ 2,603,950	△ 14.5
(1) 簡易水道事業	2,466,512	7.7	1,501,718	2.7	1,440,300	3.5	1,393,859	2.5	1,539,114	2.7	145,255	10.4
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(3) 市場事業	61,423	0.2	202,833	0.4	57,852	0.1	50,257	0.1	42,678	0.1	△ 7,579	△ 15.1
(4) 観光施設事業	87,056	0.3	320,176	0.6	150,052	0.4	62,848	0.1	201,411	0.4	138,563	220.5
(5) 宅地造成事業	4,866,218	15.2	4,344,271	7.9	3,865,671	9.5	5,490,549	9.7	6,109,745	10.7	619,196	11.3
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(7) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5,508	0.0	5,508	皆増
(8) 下水道事業	0	0.0	17,876,403	32.7	0	0.0	10,904,384	19.2	7,399,491	13.0	△ 3,504,893	△ 32.1
合計	31,987,512	100.0	54,650,233	100.0	40,625,521	100.0	56,811,066	100.0	56,841,130	100.0	30,064	0.1

(注) 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

(2) 財源

建設投資に係る財源内訳をみると、企業債が224億990万円（建設投資額全体の39.4%、以下同じ）で最も多く、次いで自己資金等147億6,015万円（26.0%）、国・県補助金が94億9,922万円（16.7%）となっている。

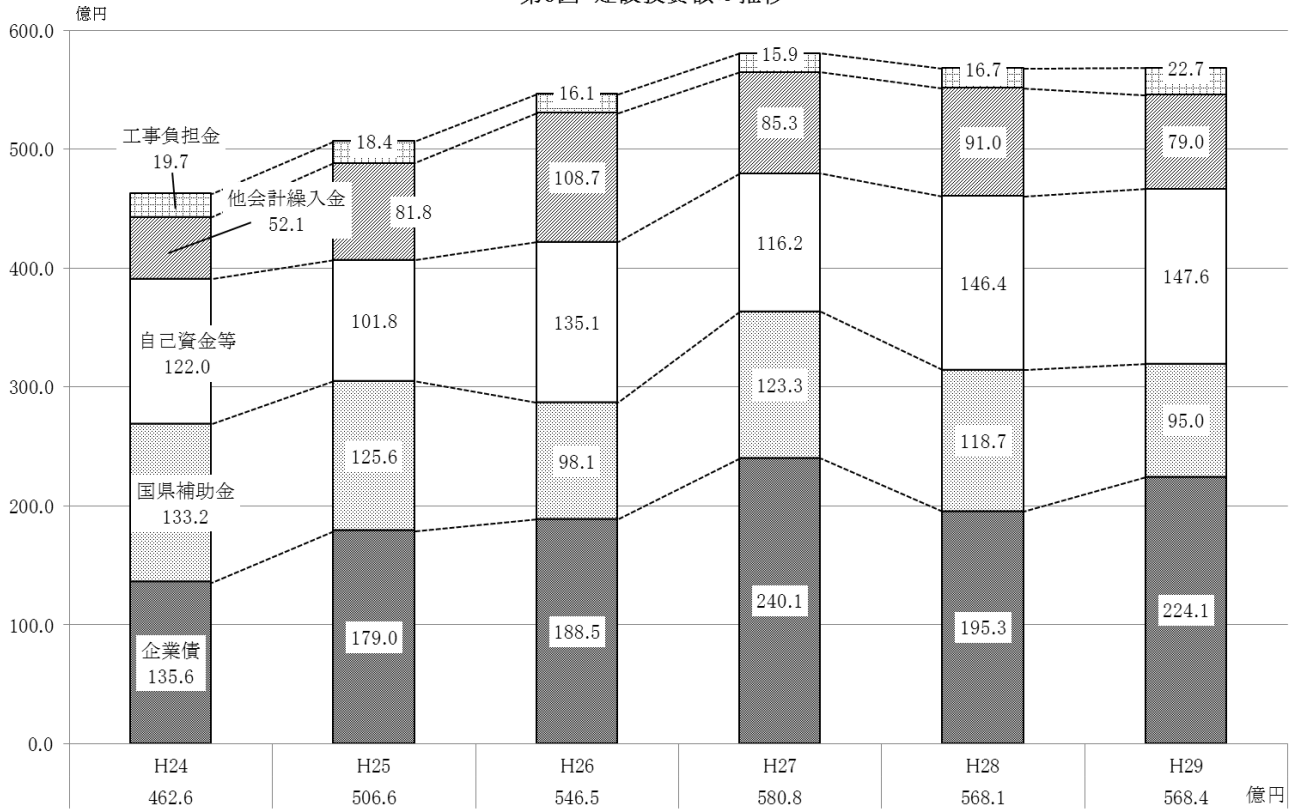
これを主要な事業別にみれば、水道事業では自己資金等（財源全体の51.4%、以下同じ）、企業債（27.2%）、病院事業では企業債（72.0%）、国・県補助金（21.0%）、下水道事業では企業債（48.6%）、国・県補助金（33.3%）（第5表、第6図、第7図参照）

第5表 建設投資額の財源内訳

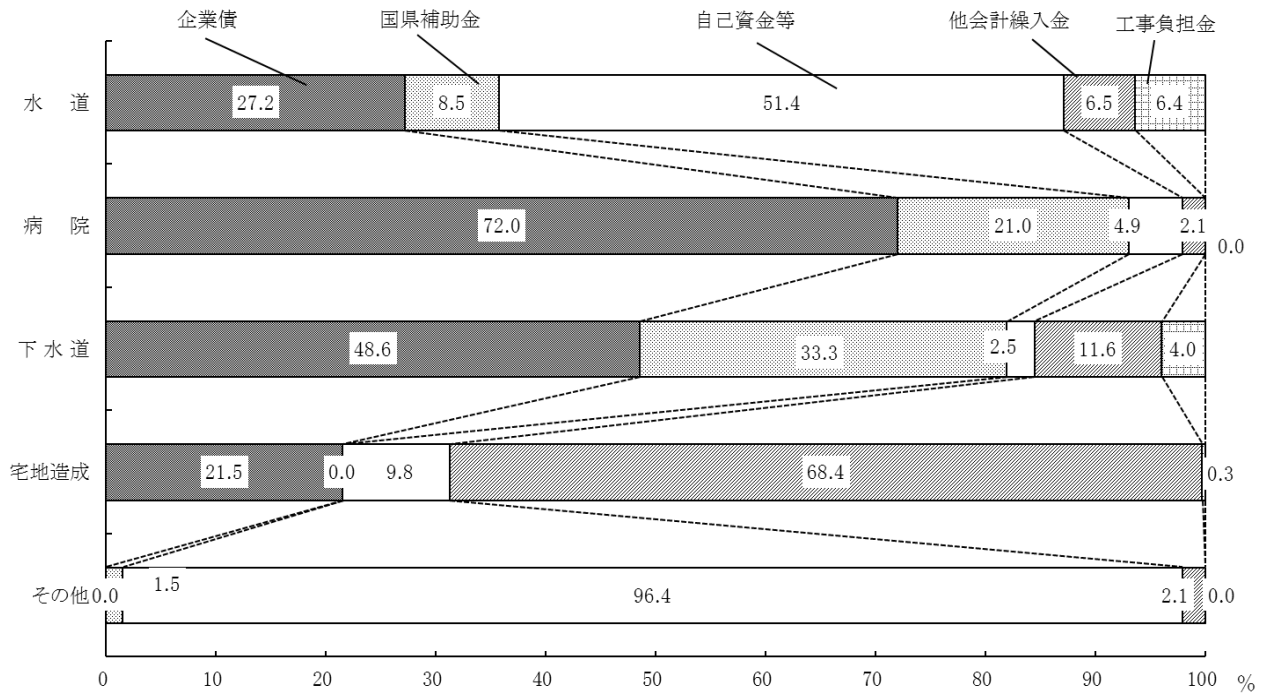
(単位:千円、%)

事業名	建設投資額	財源内訳														
		企業債				国補助金		県補助金		工事負担金		他会計繰入金		その他自己資金等		
		財政融資資金	金融機構資金	その他	計	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比			
1 法適用企業	41,543,183	4,633,300	6,107,900	6,181,000	16,922,200	40.7	4,684,235	11.3	1,796,677	4.3	1,884,055	4.5	2,610,328	6.3	13,645,688	32.8
(1) 上水道事業	23,567,874	2,815,800	3,128,600	0	5,944,400	25.2	1,736,994	7.4	0	0	1,594,142	6.8	1,489,669	6.3	12,802,669	54.3
(2) 工業用水道事業	207,266	0	11,800	0	11,800	5.7	26,800	12.9	0	0	2,192	1.1	0	0	166,474	80.3
(3) 病院事業	8,619,911	202,900	72,300	5,933,600	6,208,800	72.0	44,826	0.5	1,766,061	20.5	0	0	177,311	2.1	422,913	4.9
(4) 宅地造成事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) その他事業	16,877	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,877	100.0
(7) 下水道事業	9,131,255	1,614,600	2,895,200	247,400	4,757,200	52.1	2,875,615	31.5	30,616	0.3	287,721	3.2	943,348	10.3	236,755	2.6
2 法非適用企業	15,297,947	1,402,600	2,417,000	1,668,100	5,487,700	35.9	2,896,921	18.9	121,387	0.8	384,787	2.5	5,292,687	34.6	1,114,465	7.3
(1) 簡易水道事業	1,539,114	303,300	471,500	118,800	893,600	58.1	406,882	26.4	2,129	0.1	1,273	0.1	137,047	8.9	98,183	6.4
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 市場事業	42,678	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42,678	100.0
(4) 観光施設事業	201,411	0	0	0	0	0	4,114	2.0	0	0	0	0	0	0	197,297	98.0
(5) 宅地造成事業	6,109,745	0	0	1,315,100	1,315,100	21.5	0	0	0	0	17,568	0.3	4,179,764	68.4	597,313	9.8
(6) 駐車場事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(7) 介護サービス事業	5,508	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,508	100.0	0	0	
(8) 下水道事業	7,399,491	1,099,300	1,945,500	234,200	3,279,000	44.3	2,485,925	33.6	119,258	1.6	365,946	4.9	970,368	13.1	178,994	2.4
合計	56,841,130	6,035,900	8,524,900	7,849,100	22,409,900	39.4	7,581,156	13.3	1,918,064	3.4	2,268,842	4.0	7,903,015	13.9	14,760,153	26.0
構成比	100.0	10.6	15.0	13.8	39.4	39.4	13.3	13.3	3.4	3.4	4.0	4.0	13.9	13.9	26.0	26.0

第6図 建設投資額の推移



第7図 主な事業の建設投資の財源構成



5 企業債

(1) 発行額

建設投資に係る主な財源である企業債の平成29年度の発行額は、276億2,260万円で、前年度より50億5,400万円（22.4%）の増となっている。

これを事業別構成で見ると、下水道事業が116億6,800万円（企業債発行額全体の42.2%、以下同じ）で最も大きく、次いで、病院事業76億7,310億円（27.8%）、水道事業69億4,260万円（25.1%）となっている。増加の主な要因としては、病院事業において新病院の開院に伴う工事費、診療科新設に伴う医療機器等整備費に係るものによるものである。

事業毎の企業債発行額の推移を表したのが第8図であるが、起債発行額全体に占める3事業（下水道事業、病院事業、水道事業）のウェイトが依然として高い状態が続いている。（第6表、第8図参照）

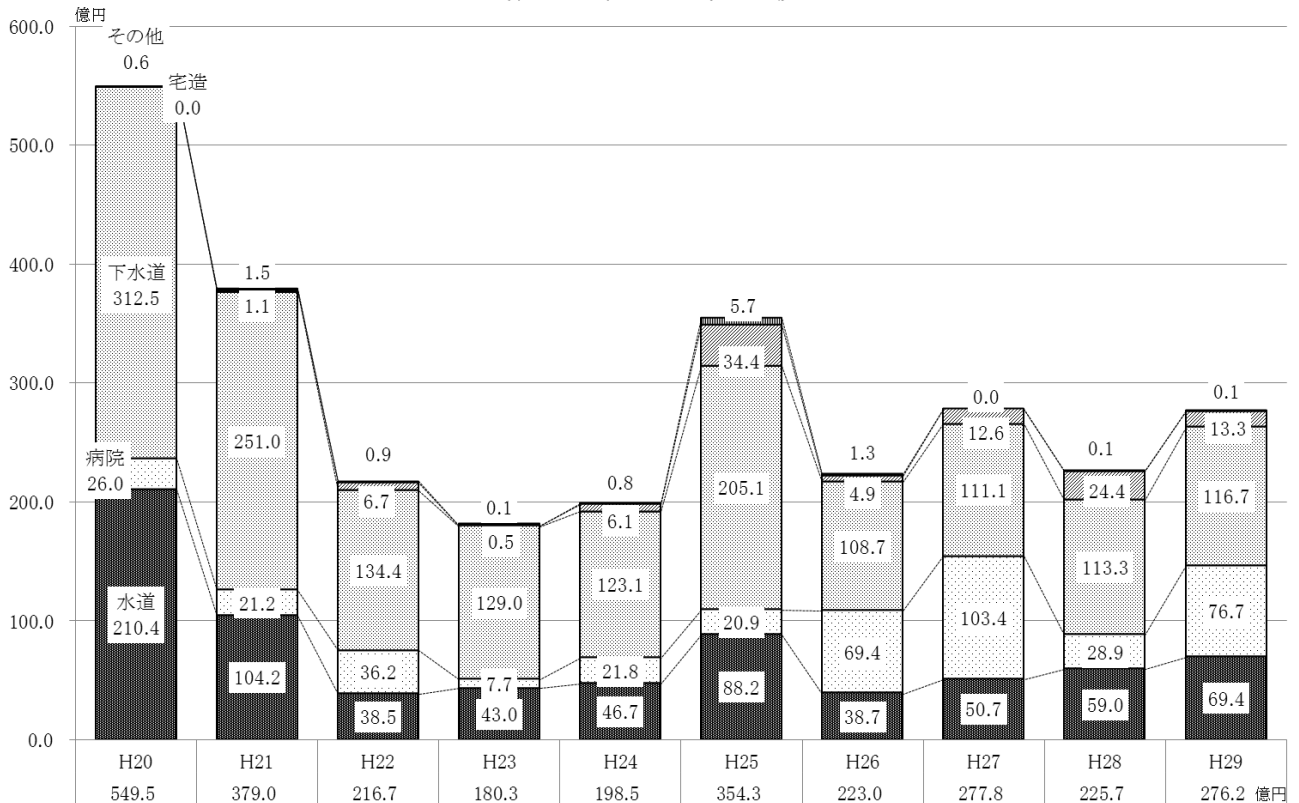
第6表 地方公営企業の企業債発行額の推移

（単位：千円、%）

事業名	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		増減額 (29-28)	対前年度比増減率			
	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比		26/25	27/26	28/27	29/28
1 法適用企業	15,062,100	42.5	12,693,300	56.9	16,838,500	60.6	14,392,100	63.8	20,286,400	73.4	5,894,300	△ 15.7	32.7	△ 14.5	41.0
(1) 上水道事業	7,474,700	21.1	3,101,800	13.9	4,163,200	15.0	5,121,000	22.7	5,972,700	21.6	851,700	△ 58.5	34.2	23.0	16.6
(2) 工業用下水道事業	572,300	1.6	0	0.0	0	0.0	12,000	0.1	11,800	0.0	△ 200	皆減	-	皆増	△ 1.7
(3) 病院事業	2,088,100	5.9	6,944,600	31.1	10,336,300	37.2	2,893,100	12.8	7,673,100	27.8	4,780,000	232.6	48.8	△ 72.0	165.2
(4) 宅地造成事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 下水道事業	4,927,000	13.9	2,646,900	11.9	2,339,000	8.4	6,366,000	28.2	6,628,800	24.0	262,800	△ 46.3	△ 11.6	172.2	4.1
2 法非適用企業	20,369,173	57.5	9,602,942	43.1	10,939,288	39.4	8,176,500	36.2	7,336,200	26.6	△ 840,300	△ 52.9	13.9	△ 25.3	△ 10.3
(1) 簡易水道事業	1,342,400	3.8	763,300	3.4	905,400	3.3	779,900	3.5	969,900	3.5	190,000	△ 43.1	18.6	△ 13.9	24.4
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	0	0.0	128,000	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	皆増	皆減	-	-
(4) 観光施設事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(5) 宅地造成事業	3,446,400	9.7	493,000	2.2	1,262,500	4.5	2,436,800	10.8	1,327,100	4.8	△ 1,109,700	△ 85.7	156.1	93.0	△ 45.5
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(8) 下水道事業	15,580,373	44.0	8,218,642	36.9	8,771,388	31.6	4,959,800	22.0	5,039,200	18.2	79,400	△ 47.3	6.7	△ 43.5	1.6
合計	35,431,273	100.0	22,296,242	100.0	27,777,788	100.0	22,568,600	100.0	27,622,600	100.0	5,054,000	△ 37.1	24.6	△ 18.8	22.4

（注）企業債発行額（起債の前借も含む）は、前年度許可債で当年度収入分を含む。

第8図 企業債発行額の推移



(2) 企業債現在高

平成29年度末における企業債の現在高は、5,761億7,563万円で、前年度より177億7,270万円（3.0%）の減となっている。

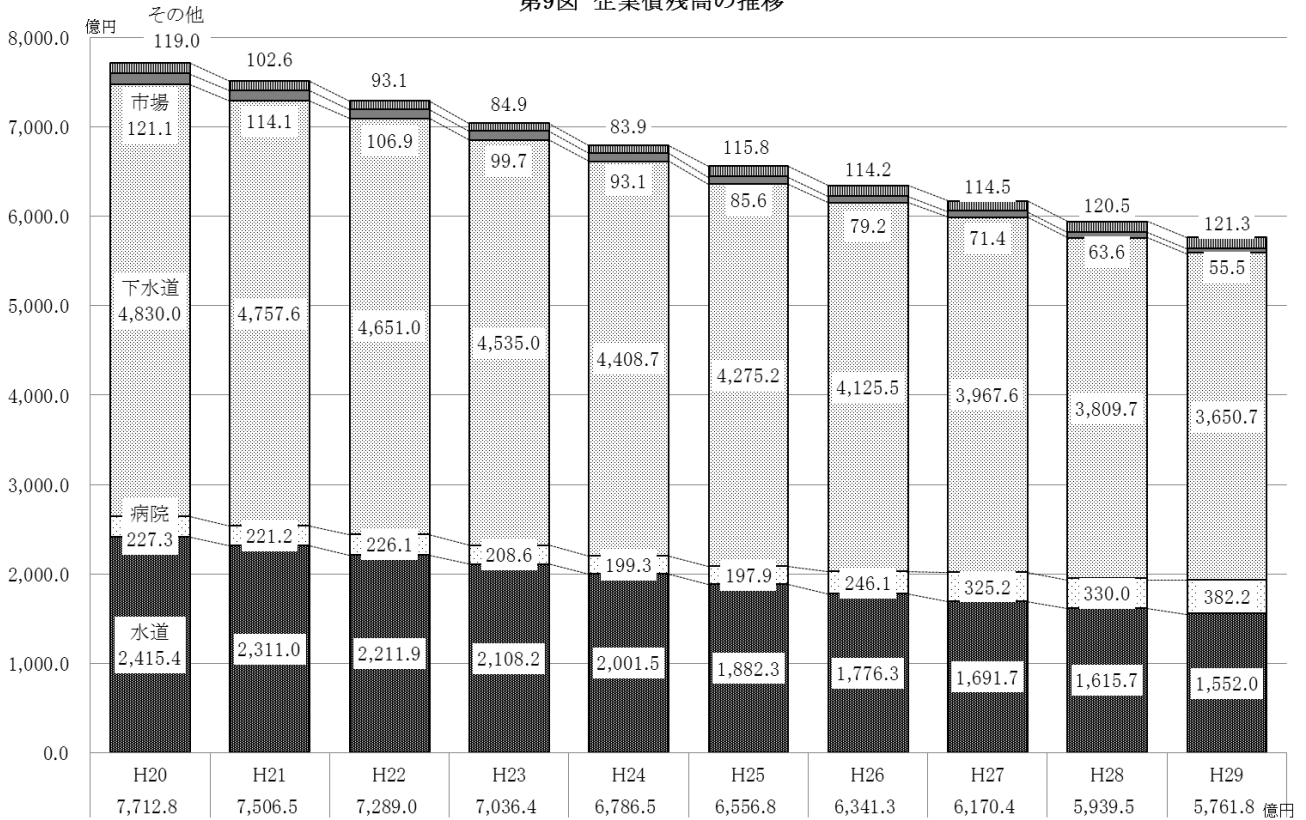
これを事業別構成で見ると、下水道事業が3,650億7,413万円（企業債現在高全体の63.4%、以下同じ）で最も大きく、次いで水道事業1,551億9,694万円（27.0%）となっている。（第7表、第9図参照）

第7表 企業債事業別現在高の推移

(単位:千円、%)

事業名	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		増減額 (29-28)	対前年度比増減率			
	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比		26/25	27/26	28/27	29/28
1 法適用企業	297,754,967	45.4	290,826,595	45.9	285,684,946	46.3	401,120,850	67.5	394,057,363	68.4	△7,063,487	△2.3	△1.8	40.4	△1.8
(1) 上水道事業	166,000,676	25.3	158,801,301	25.0	150,848,961	24.4	146,227,145	24.6	143,276,910	24.9	△2,950,235	△4.3	△5.0	△3.1	△2.0
(2) 工業用水道事業	6,064,882	0.9	5,703,209	0.9	5,334,479	0.9	4,974,120	0.8	4,604,278	0.8	△369,842	△6.0	△6.5	△6.8	△7.4
(3) 病院事業	19,792,168	3.0	24,607,442	3.9	32,521,837	5.3	32,999,582	5.6	38,223,237	6.6	5,223,655	24.3	32.2	1.5	15.8
(4) 宅地造成事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 下水道事業	105,897,241	16.2	101,714,643	16.0	96,979,669	15.7	216,920,003	36.5	207,952,938	36.1	△8,967,065	△3.9	△4.7	123.7	△4.1
2 法非適用企業	357,927,948	54.6	343,304,108	54.1	331,358,950	53.7	192,827,508	32.5	182,118,290	31.6	△10,709,218	△4.1	△3.5	△41.8	△5.6
(1) 簡易水道事業	22,228,885	3.4	18,829,897	3.0	18,325,709	3.0	15,338,118	2.6	11,920,036	2.1	△3,418,082	△15.3	△2.7	△16.3	△23.3
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	8,558,860	1.3	7,923,569	1.2	7,143,918	1.2	6,358,696	1.1	5,553,517	1.0	△805,179	△7.4	△9.8	△11.0	△12.7
(4) 観光施設事業	17,036	0.0	479	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	△97.2	皆減	-	-	-
(5) 宅地造成事業	4,455,404	0.7	4,828,593	0.8	5,388,591	0.9	6,519,329	1.1	7,128,841	1.2	609,512	8.4	11.6	21.0	9.3
(6) 駐車場事業	748,769	0.1	631,612	0.1	511,971	0.1	389,793	0.1	272,609	0.0	△117,184	△15.6	△18.9	△23.9	△30.1
(7) 介護サービス事業	296,089	0.0	254,589	0.0	211,791	0.0	167,641	0.0	122,089	0.0	△45,552	△14.0	△16.8	△20.8	△27.2
(8) 下水道事業	321,622,905	49.1	310,835,369	49.0	299,776,970	48.6	164,053,931	27.6	157,121,198	27.3	△6,932,733	△3.4	△3.6	△45.3	△4.2
合計	655,682,915	100.0	634,130,703	100.0	617,043,896	100.0	593,948,358	100.0	576,175,653	100.0	△17,772,705	△3.3	△2.7	△3.7	△3.0

第9図 企業債残高の推移



6 他会計繰入金

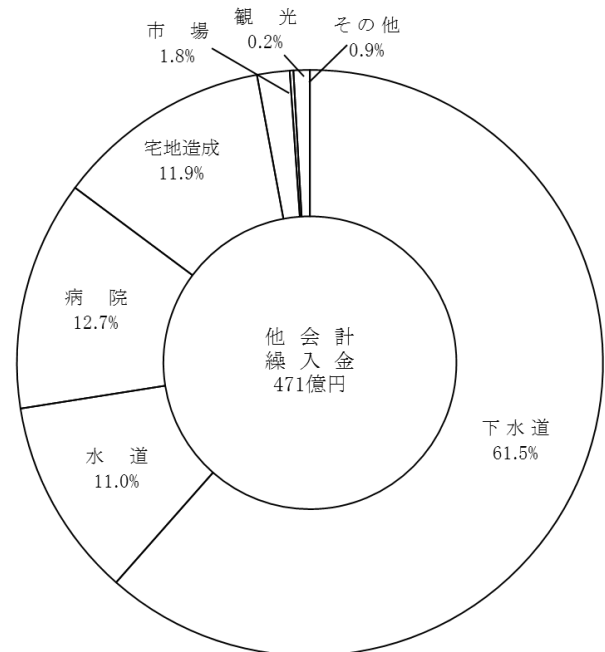
平成29年度の地方公営企業に対する他会計からの繰入金は、471億1,995万円で、前年度より9億9,357万円(2.1%)の減となっている。

この内訳をみると、収益的収支への繰入金が278億8,635万円(繰入率18.3%、前年度繰入率は17.2%)、資本的収支への繰入金が192億3,360万円(繰入率32.1%、前年度繰入率は37.0%)となり、収益的収支への繰入金のウェイトが高くなった。

事業別構成でみると、下水道事業が289億5,988万円(他会計繰入金全体の61.5%、以下同じ)で最も大きく、次いで病院事業が59億8,522万円(12.7%)、宅地造成事業が55億8,711万円(11.8%)、水道事業が52億672万円(11.0%)となっている。

また、繰入金の内訳として、繰出基準に基づく繰入額とそれ以外の繰入額(基準外繰入金)との状況をみたのが第9表であるが、全体では143億1,631万円の基準外繰入金(繰入金全体に占める割合は30.3%)があり、その中でも下水道事業が最も多く53億2,562万円(同事業の占める割合は37.1%)となっている。(第8表、第9表、第10図参照)

第10図 他会計繰入金の構成比



第8表 地方公営企業への他会計繰入金の状況 (単位:千円、%)

事業名	収益的収支						資本的収支						繰入金合計			
	28年度			29年度			28年度			29年度			28年度計	29年度計	増減額	対前年度比
	総収益	繰入金(B)	繰入率	総収益	繰入金(B)	繰入率	資本的収入	繰入金(D)	繰入率	資本的収入	繰入金(D)	繰入率	A+C=E	B+D=F	(F-E)	増減率
1 法適用企業	128,087,972	15,283,738	11.9	127,184,468	16,645,808	13.1	32,629,438	8,585,219	26.3	38,121,924	8,783,163	23.0	23,868,957	25,428,971	1,560,014	6.5
(1) 上下水道事業	54,572,928	1,564,395	2.9	53,974,867	1,675,631	3.1	10,591,459	1,917,823	18.1	11,965,824	2,262,183	18.9	3,482,218	3,937,814	455,596	13.1
(2) 工業用水道事業	1,485,065	274,323	18.5	1,477,055	290,496	19.7	16,059	4,059	25.3	43,011	2,219	5.2	278,382	292,715	14,333	5.1
(3) 病院事業	43,715,348	3,909,622	8.9	43,624,353	4,376,087	10.0	7,429,004	1,644,867	22.1	11,125,105	1,609,137	14.5	5,554,489	5,985,224	430,735	7.8
(4) 宅地造成事業	329,878	36,423	11.0	32,207	30,402	94.4	0	0	0	0	0	0	36,423	30,402	△ 6,021	△ 16.5
(5) 介護サービス事業	0	0	-	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
(6) その他事業	153,054	0	-	151,633	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
(7) 下水道事業	27,831,699	9,498,975	34.1	27,924,353	10,273,192	36.8	14,592,916	5,018,470	34.4	14,987,984	4,909,624	32.8	14,517,445	15,182,816	665,371	4.6
2 法非適用企業	23,595,882	10,867,650	46.1	25,133,822	11,240,544	44.7	26,685,352	13,376,918	50.1	21,810,453	10,450,438	47.9	24,244,568	21,690,982	△ 2,553,586	△ 10.5
(1) 簡易水道事業	1,957,459	583,534	29.8	1,587,455	466,863	29.4	2,090,934	989,043	47.3	2,208,372	802,046	36.3	1,572,577	1,268,909	△ 303,668	△ 19.3
(2) 電気事業	97,514	0	-	83,560	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
(3) 市場事業	1,082,160	231,710	21.4	1,095,304	218,852	20.0	721,683	634,851	88.0	642,209	642,209	100.0	866,561	861,061	△ 5,500	△ 0.6
(4) 観光施設事業	1,662,807	539,245	32.4	1,160,076	101,777	8.8	109,221	913	0.8	151,781	0	0	540,158	101,777	△ 438,381	△ 81.2
(5) 宅地造成事業	1,254,909	442,801	35.3	2,898,505	269,392	9.3	8,484,675	5,873,362	69.2	7,007,133	5,287,318	75.5	6,316,163	5,556,710	△ 759,453	△ 12.0
(6) 駐車場事業	166,678	6,688	4.0	161,749	5,779	3.6	105,498	105,498	100.0	64,235	64,235	100.0	112,186	70,014	△ 42,172	△ 37.6
(7) 介護サービス事業	283,336	5,713	2.0	286,099	4,380	1.5	44,149	44,149	100.0	51,060	51,060	100.0	49,862	55,440	5,578	11.2
(8) 下水道事業	17,091,019	9,057,959	53.0	17,861,074	10,173,501	57.0	15,129,192	5,729,102	37.9	11,685,663	3,603,570	30.8	14,787,061	13,777,071	△ 1,009,990	△ 6.8
合 計	151,683,854	26,151,388	17.2	152,318,290	27,886,352	18.3	59,314,790	21,962,137	37.0	59,932,377	19,233,601	32.1	48,113,525	47,119,953	△ 993,572	△ 2.1

(注) 繰入率

収益的収入: 収益的収入への繰入金÷総収益

資本的収入: 資本的収入への繰入金÷資本的収入

第9表 繰出基準による他会計繰入金の状況 (単位:千円、%)

事業名	28年度			29年度			増減額			対前年度比増減率		
	実繰入額	基準額		実繰入額	基準額		実繰入額	基準額		実繰入額	基準額	
		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金
1 法適用企業	23,868,957	18,601,336	5,267,621	25,428,971	20,317,604	5,111,367	1,560,014	1,716,268	△ 156,254	6.5	9.2	△ 3.0
(1) 上下水道事業	3,482,218	2,081,593	1,400,625	3,937,814	2,310,946	1,626,868	455,596	229,353	226,243	13.1	11.0	16.2
(2) 工業用水道事業	278,382	100	278,282	292,715	0	292,715	14,333	△ 100	14,433	5.1	皆減	5.2
(3) 病院事業	5,554,489	5,044,565	509,924	5,985,224	5,456,341	528,883	430,735	411,776	18,959	7.8	8.2	3.7
(4) 宅地造成事業	36,423	0	36,423	30,402	0	30,402	△ 6,021	0	△ 6,021	△ 16.5	-	△ 16.5
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(6) その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(7) 下水道事業	14,517,445	11,475,078	3,042,367	15,182,816	12,550,317	2,632,499	665,371	1,075,239	△ 409,868	4.6	9.4	△ 13.5
2 法非適用企業	24,244,568	11,716,012	12,528,556	21,690,982	12,486,031	9,204,951	△ 2,553,586	770,019	△ 3,323,605	△ 10.5	6.6	△ 26.5
(1) 簡易水道事業	1,572,577	1,012,583	559,994	1,268,909	802,448	466,461	△ 303,668	△ 210,135	△ 93,533	△ 19.3	△ 20.8	△ 16.7
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(3) 市場事業	866,561	602,277	264,284	861,061	599,403	261,658	△ 5,500	△ 2,874	△ 2,626	△ 0.6	△ 0.5	△ 1.0
(4) 観光施設事業	540,158	0	540,158	101,777	0	101,777	△ 438,381	0	△ 438,381	△ 81.2	-	△ 81.2
(5) 宅地造成事業	6,316,163	1,126	6,315,037	5,556,710	238	5,556,472	△ 759,453	△ 888	△ 758,565	△ 12.0	△ 78.9	△ 12.0
(6) 駐車場事業	112,186	0	112,186	70,014	0	70,014	△ 42,172	0	△ 42,172	△ 37.6	-	△ 37.6
(7) 介護サービス事業	49,862	0	49,862	55,440	0	55,440	5,578	0	5,578	11.2	-	11.2
(8) 下水道事業	14,787,061	10,100,026	4,687,035	13,777,071	11,083,942	2,693,129	△ 1,009,990	983,916	△ 1,993,906	△ 6.8	9.7	△ 42.5
合 計	48,113,525	30,317,348	17,796,177	47,119,953	32,803,635	14,316,318	△ 993,572	2,486,287	△ 3,479,859	△ 2.1	8.2	△ 19.6

7 公営企業の経営状況

(1) 地方公営企業全体

黒字事業は240事業で、黒字額は25億2,613万円減少し、117億3,022万円となり、全体事業数に占める黒字事業の割合は92.7%と、平成28年度の91.7%に比べ1.0ポイント増加した。

赤字事業は19事業で、赤字額は2億848万円減少し、15億3,584万円となった。

全体の収支は101億9,438万円の黒字であり、平成28年度と比べ23億1,765万円の減少となり、3年連続の黒字となった。(第10表参照)

第10表 地方公営企業全体の経営状況の推移

(単位:千円)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	増減額				
						26-25	27-26	28-27	29-28	
黒字額	法適用企業 (純利益)	(51) 7,890,647	(45) 6,330,479	(51) 10,317,183	(56) 12,406,097	(58) 9,974,622	(△ 6) △ 1,560,168	(6) (3,986,704)	(5) 2,088,914	(2) △ 2,431,475
	法非適用企業 (実質収支・黒字)	(203) 3,355,538	(199) 3,339,605	(195) 4,244,027	(186) 1,850,268	(182) 1,755,604	(△ 4) △ 15,933	(△ 4) (904,422)	(△ 9) △ 2,393,759	(△ 4) △ 94,664
	計	(254) 11,246,185	(244) 9,670,084	(246) 14,561,210	(242) 14,256,365	(240) 11,730,226	(△ 10) △ 1,576,101	(2) (4,891,126)	(△ 4) △ 304,845	(△ 2) △ 2,526,139
赤字額	法適用企業 (純損失)	(16) 2,112,126	(22) 13,943,565	(16) 6,006,572	(18) 1,706,083	(16) 1,495,422	(6) 11,831,439	(△ 6) (△ 7,936,993)	(2) △ 4,300,489	(△ 2) △ 210,661
	法非適用企業 (実質収支・赤字)	(5) 59,293	(5) 27,153	(3) 23,830	(4) 38,243	(3) 40,418	(0) △ 32,140	(△ 2) (△ 3,323)	(1) 14,413	(△ 1) 2,175
	計	(21) 2,171,419	(27) 13,970,718	(19) 6,030,402	(22) 1,744,326	(19) 1,535,840	(6) 11,799,299	(△ 8) (△ 7,940,316)	(3) △ 4,286,076	(△ 3) △ 208,486
収支	法適用企業	(67) 5,778,521	(67) △ 7,613,086	(67) 4,310,611	(74) 10,700,014	(74) 8,479,200	(0) △ 13,391,607	(0) (11,923,697)	(7) 6,389,403	(0) △ 2,220,814
	法非適用企業	(208) 3,296,245	(204) 3,312,452	(198) 4,220,197	(190) 1,812,025	(185) 1,715,186	(△ 4) 16,207	(△ 6) (907,745)	(△ 8) △ 2,408,172	(△ 5) △ 96,839
	計	(275) 9,074,766	(271) △ 4,300,634	(265) 8,530,808	(264) 12,512,039	(259) 10,194,386	(△ 4) △ 13,375,400	(△ 6) (12,831,442)	(△ 1) 3,981,231	(△ 5) △ 2,317,653

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業改正前の事業を除く)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

3.黒字額、赤字額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

(2) 法適用企業

ア 損益収支

(ア) 経常損益及び純損益

経常損益は、経常収益が1,350億5,585万円(対前年度比117億7,310万円、9.5%の増)、経常費用が1,177億1,422万円(対前年比24億2,868万円、2.1%の増)で、差引173億4,163万円の黒字となっている。

経常利益が生じた事業数は、56事業(対前年度比1事業増)で法適用企業全体の75.6%で、その金額は103億2,659万円(対前年度比2億1,942万円、2.2%の増)となっている。

一方、経常損失が生じた事業は18事業(対前年度比1事業減)で法適用企業全体の24.3%で、その金額は16億8,496万円(対前年度比4億2,500万円、20.1%の減)となっている。

この結果、経常収支比率は114.7%(対前年度比7.3%の増)と黒字となった。

また、経常損益に特別損益を加えた純損益については、84億7,920万円の黒字となっている。

純利益が生じた事業数は、58事業(対前年度比2事業増)で法適用事業全体の78.3%で、その金額は99億7,462万円(対前年度比24億3,147万円、19.6%の減)となっている。

一方、純損失が生じた事業は16事業(対前年度比2事業減)で法適用企業全体の21.6%で、その金額は14億9,542万円(対前年度比2億1,066万円、12.3%の減)となっている。(第11表、第12表、第11図参照)

第11表 法適用企業の損益収支の年度別状況(全事業)

(単位:千円、%)

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	増減額 (29-28)	対前年度比 増減率
営業中の事業数	67	67	67	74	74	0	0.0
総収益	98,521,526	109,700,629	110,747,883	128,087,972	135,901,158	7,813,186	6.1
経常収益	96,821,669	105,614,689	107,697,740	123,282,747	135,055,856	11,773,109	9.5
(営業収益)	86,024,624	86,665,714	87,918,136	95,774,653	106,349,541	10,574,888	11.0
(営業外収益)	10,797,045	18,948,975	19,779,604	27,508,094	28,706,315	1,198,221	4.4
特別利益	1,699,857	4,085,940	3,050,143	4,805,225	845,302	△ 3,959,923	△ 82.4
総費用	92,743,005	117,313,715	106,437,272	117,387,958	118,705,268	1,317,310	1.1
経常費用	91,311,305	98,402,134	99,944,755	115,285,538	117,714,222	2,428,684	2.1
(営業費用)	82,912,384	89,974,339	92,096,722	104,989,454	108,396,772	3,407,318	3.2
(営業外費用)	8,398,921	8,427,795	7,848,033	10,296,084	9,317,450	△ 978,634	△ 9.5
特別損失	1,431,700	18,911,581	6,492,517	2,102,420	991,046	△ 1,111,374	△ 52.9
受託工事収益	76,551	52,508	68,635	70,804	111,677	40,873	57.7
受託工事費用	72,753	51,013	76,438	267,496	120,680	△ 146,816	△ 54.9
経常利益	(48)	(48)	(47)	(55)	(56)	(1)	1.8
7,622,906	9,162,064	9,335,812	10,107,169	10,326,594	219,425	2.2	
経常損失	(19)	(19)	(20)	(19)	(18)	(△ 1)	△ 5.3
2,112,542	1,949,509	1,582,827	2,109,960	1,684,960	△ 425,000	△ 20.1	
純利益	(51)	(45)	(51)	(56)	(58)	(2)	3.6
7,890,647	6,330,479	10,317,183	12,406,097	9,974,622	△ 2,431,475	△ 19.6	
純損失	(16)	(22)	(16)	(18)	(16)	(△ 2)	△ 11.1
2,112,126	13,943,565	6,006,572	1,706,083	1,495,422	△ 210,661	△ 12.3	
累積欠損金	(19)	(19)	(17)	(20)	(18)	(△ 2)	△ 10.0
21,460,606	31,322,624	22,664,712	21,556,378	20,030,559	△ 1,525,819	△ 7.1	
不良債務	(1)	(1)	(0)	(1)	(2)	(1)	100.0
233,423	164,843	0	282,413	544,765	262,352	92.9	
総収支比率	106.2	93.5	104.0	109.1	114.5	5.4	4.9
経常収支比率	106.0	107.3	107.8	106.9	114.7	7.8	7.3
営業収支比率	103.8	96.3	95.5	91.4	98.1	6.7	7.4
累積欠損金比率	25.0	36.2	25.8	22.5	18.9	△ 3.7	△ 16.3
不良債務比率	0.3	0.2	0.0	0.3	0.5	0.2	73.8
赤字事業比率	23.9	32.8	23.9	24.3	21.6	△ 2.7	△ 11.1

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

経常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第12表 法適用企業の事業別損益収支の状況

(単位:千円、%)

項目	上水道	工業用水道	病院	宅地造成	その他	下水道	計
営業中の事業数	40	5	9	3	1	16	74
総収益	53,974,867	10,177,055	43,624,353	48,897	151,633	27,924,353	135,901,158
経常収益	53,627,801	10,176,825	43,418,063	32,171	151,633	27,649,363	135,055,856
(営業収益)	44,978,824	9,667,991	37,156,888	1,745	89,113	14,454,980	106,349,541
(営業外収益)	8,648,977	508,834	6,261,175	30,426	62,520	13,194,383	28,706,315
特別利益	347,066	230	206,290	16,726	0	274,990	845,302
総費用	47,039,798	1,182,961	43,083,841	19,941	121,645	27,257,082	118,705,268
経常費用	46,963,985	1,182,961	42,660,924	19,941	121,645	26,764,766	117,714,222
(営業費用)	43,751,594	1,080,053	40,776,206	19,941	121,645	22,647,333	108,396,772
(営業外費用)	3,212,391	102,908	1,884,718	0	0	4,117,433	9,317,450
特別損失	75,813	0	422,917	0	0	492,316	991,046
受託工事収益	97,228	14,449	0	0	0	0	111,677
受託工事費用	105,081	15,599	0	0	0	0	120,680
経常利益	(35)	(4)	(3)	(2)	(1)	(11)	(56)
	7,178,954	293,865	1,870,841	16,726	29,988	936,220	10,326,594
経常損失	(5)	(1)	(6)	(1)	(0)	(5)	(18)
	515,138	1	1,113,702	4,496	0	51,623	1,684,960
純利益	(35)	(5)	(4)	(2)	(1)	(11)	(58)
	7,418,633	294,094	1,496,381	16,726	29,988	718,800	9,974,622
純損失	(5)	(0)	(5)	(1)	(0)	(5)	(16)
	483,564	0	955,869	4,460	0	51,529	1,495,422
累積欠損金	(4)	(0)	(7)	(0)	(0)	(7)	(18)
	3,415,220	0	14,956,166	0	0	1,659,173	20,030,559
不良債務	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(2)
	0	0	544,765	0	0	0	544,765
総収支比率	114.7	860.3	101.3	245.2	124.7	102.4	114.5
経常収支比率	114.2	860.3	101.8	161.3	124.7	103.3	114.7
営業収支比率	102.8	906.9	91.1	8.8	73.3	63.8	98.1
累積欠損金比率	7.6	0.0	40.3	0.0	0.0	11.5	18.9
不良債務比率	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.5
赤字事業比率	12.5	0.0	55.6	33.3	0.0	31.3	21.6

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

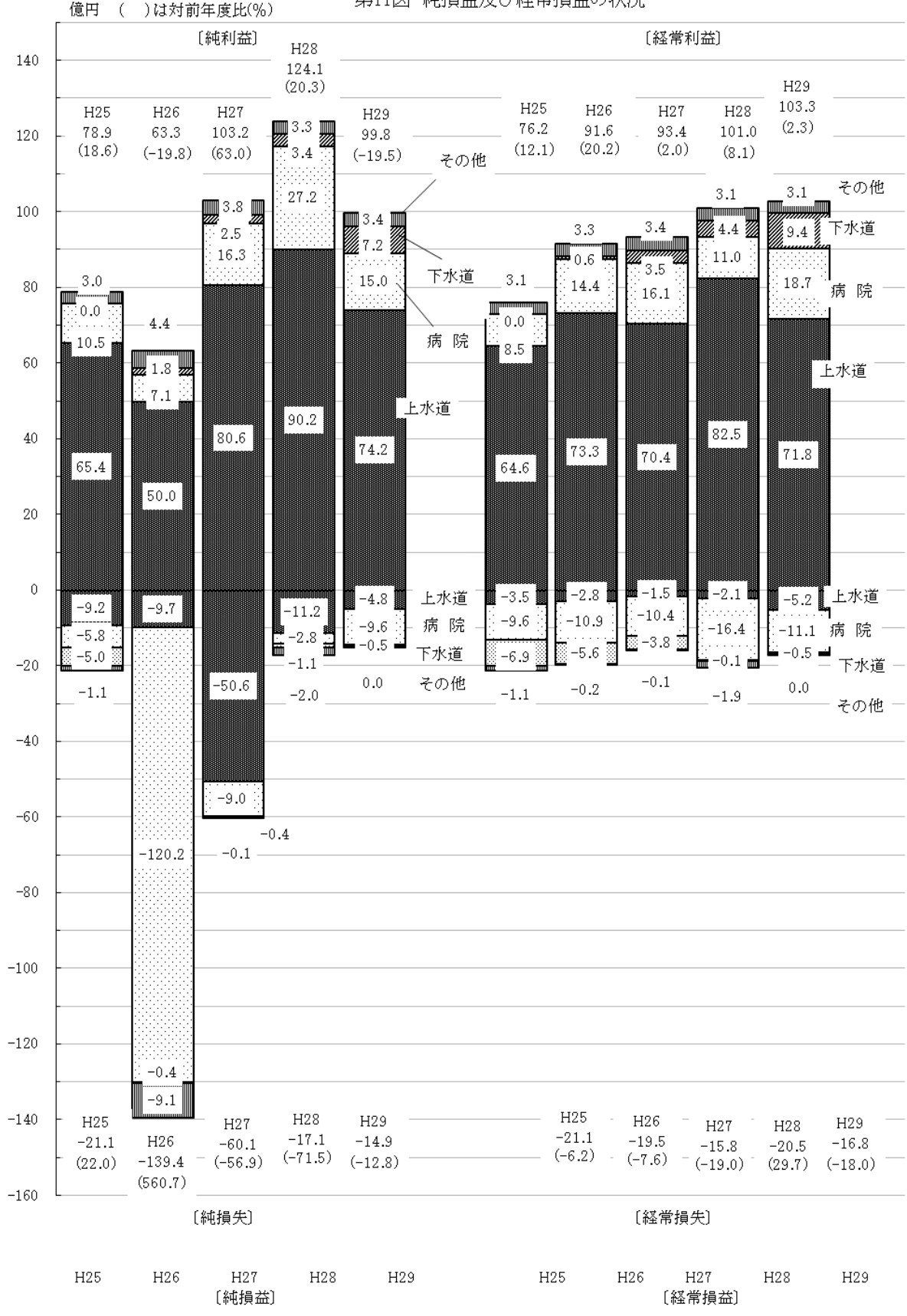
経常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第11図 純損益及び経常損益の状況

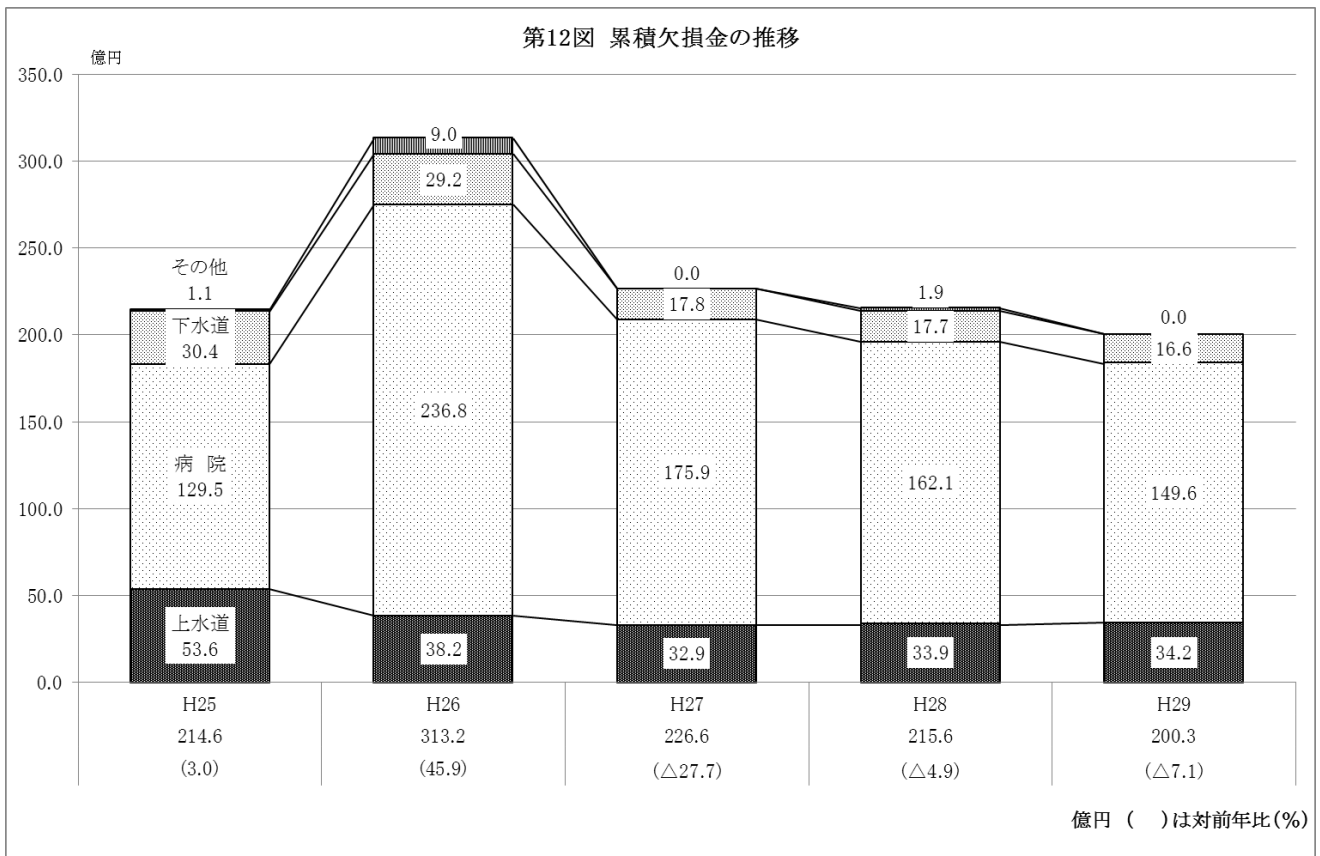


(イ) 累積欠損金

累積欠損金は、200億3,055万円で、前年度に比べ15億2,581万円、7.1%の減となっている。

累積欠損金を有する事業数は、18事業（法適用企業全体の24.3%）で前年度より2事業減、累積欠損金比率は18.9%と前年に比べ3.6ポイント減少している。

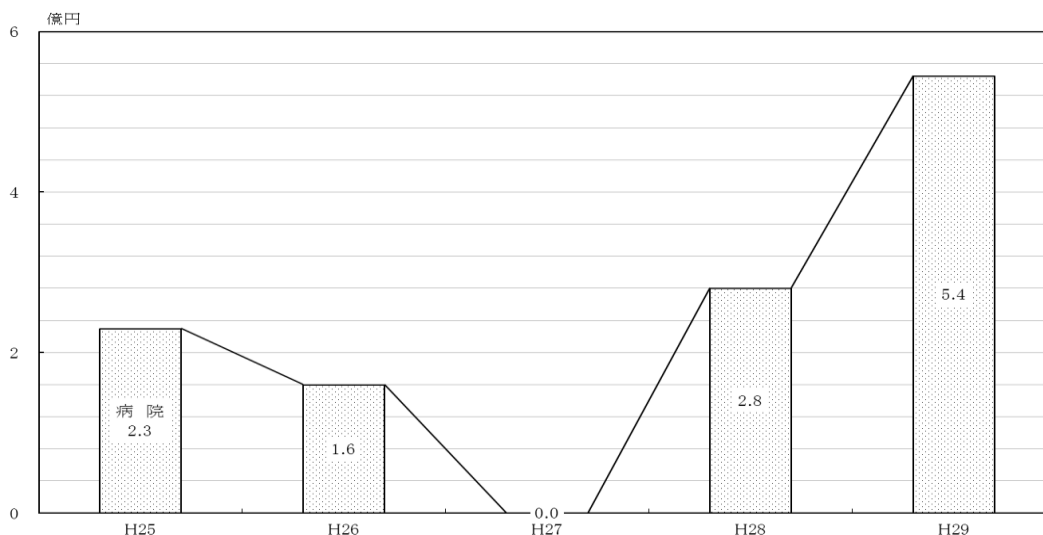
また、累積欠損金の状況を主要な事業別にみると、上水道事業においては34億1,522万円（対前年度比2,689万円、0.7%の増）で事業数は4事業（対前年度比同）となっており、病院事業においては、149億5,616万円（対前年度比12億5,613万円、7.7%の減）で事業数は7事業（対前年度比同）、下水道事業においては16億5,917万円（対前年度比1億751万円、6.0%の減）で事業数は7事業（対前年度比1減）、宅地造成事業においては0万円（対前年度比1億8,906万円、皆減）で皆減となっている。（第11表、第12表、第12図参照）



(ウ) 不良債務

不良債務は、平成29年度は病院事業において5億4,476万円（対前年度比2億6,235万円、92.8%の増）の増加となっている。（第11表、第12表、第13図参照）

第13図 不良債務の推移



(エ) 費用構成

経常費用の性質別構成をみると、減価償却費が396億4,577万円（費用全体に占める割合は33.7%、以下同じ）と最も大きく、次いで職員給与費247億1,234万円（21.0%）、支払利息76億1,694万円（6.5%）の順となっている。

これを主な事業別にみたのが第14表であるが、装置型産業である上水道事業、工業用水道、下水道事業において、減価償却費のウェイトが比較的高く、逆に労働集約型産業である病院事業では職員給与費のウェイトが高くなっている。（第13表、第14表参照）

第13表 法適用企業の費用構成の年度別状況

(単位: 千円、%)

項目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		増減額 (29-28)	対前年度比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
職員給与費	23,745,419	26.0	23,534,821	23.9	23,633,840	23.6	24,493,797	21.3	24,712,349	21.0	218,552	0.9
支払利息	6,939,491	7.6	6,370,922	6.5	6,014,391	6.0	8,037,055	7.0	7,616,948	6.5	△ 420,107	△ 5.2
減価償却費	23,651,159	25.9	29,871,131	30.4	30,254,586	30.3	38,878,162	33.8	39,645,776	33.7	767,614	2.0
その他	36,975,236	40.5	38,625,260	39.3	40,041,938	40.1	43,676,668	38.0	45,739,149	38.9	2,062,481	4.7
計	91,311,305	100.0	98,402,134	100.0	99,944,755	100.0	115,085,682	100.0	117,714,222	100.0	2,628,540	2.3

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

第14表 法適用企業の事業別費用構成の状況(平成29年度)

(単位: 千円、%)

項目	上水道		工業用水道		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職員給与費	4,512,404	9.6	57,629	4.9	19,449,561	45.6	7,946	39.8	0	0.0	684,809	2.6	24,712,349	21.0
支払利息	3,093,143	6.6	95,065	8.0	412,280	1.0	0	0.0	0	0.0	4,016,460	15.0	7,616,948	6.5
減価償却費	20,822,110	44.3	727,731	61.5	3,460,965	8.1	0	0.0	62,643	51.5	14,572,327	54.4	39,645,776	33.7
その他	18,536,328	39.5	302,536	25.6	19,338,118	45.3	11,995	60.2	59,002	48.5	7,491,170	28.0	45,739,149	38.9
計	46,963,985	100.0	1,182,961	100.0	42,660,924	100.0	19,941	100.0	121,645	100.0	26,764,766	100.0	117,714,222	100.0

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

イ 資本的収支

建設改良費等の資本的支出は、729億8,966万円（対前年度比29億8,922万円、4.3%の増）で、その財源である資本的収入の内訳をみれば、企業債、他会計出資金等の外部資金が381億2,192万円（資本的収支全体の51.9%、対前年度比54億9,248万円、16.8%の増）となっている。（第15表、第16表参照）

第15表 法適用企業の資本的収支の年度別状況

（単位：千円、%）

項目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		増減額 (29-28)	対前年度比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
資本的支出	56,325,524	100.0	52,955,989	100.0	57,956,128	100.0	70,000,438	100.0	72,989,664	100.0	2,989,226	4.3
建設改良費	24,506,303	43.5	30,404,832	57.4	35,111,646	60.6	38,909,169	55.6	41,543,183	56.9	56.9	6.8
企業債償還金	30,944,776	54.9	21,623,948	40.8	22,118,535	38.2	30,522,902	43.6	30,847,369	42.3	324,467	1.1
その他	874,445	1.6	927,209	1.8	725,947	1.3	568,367	0.8	599,112	0.8	30,745	5.4
資本的収入(A)	29,096,478	51.7	26,327,186	49.7	32,769,776	56.5	32,629,438	46.6	38,121,924	51.9	5,492,486	16.8
企業債	15,062,100	26.7	12,693,300	24.0	16,838,500	29.0	14,384,700	20.5	20,286,400	27.6	5,901,700	41.0
他会計出資金	4,443,506	7.9	4,398,330	8.3	4,846,975	8.3	6,518,690	9.3	6,535,119	8.9	16,429	0.3
他会計負担金	511,856	0.9	910,889	1.7	949,604	1.6	747,193	1.1	775,489		28,296	3.8
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
他会計補助金	1,753,520	3.1	585,010	1.1	242,645	0.4	1,319,336	1.9	1,473,555	2.0	154,219	11.7
国・県補助金	5,246,288	9.3	4,226,817	8.0	7,809,906	13.5	7,797,756	11.1	6,655,865	9.1	△ 1,141,891	△ 14.6
工事負担金	1,268,669	2.3	1,091,973	2.1	975,154	1.7	1,337,935	1.9	1,941,256	2.6	603,321	45.1
その他	810,539	1.4	2,420,867	4.6	1,106,992	1.9	523,828	0.7	454,240	0.6	△ 69,588	△ 13.3
補てん財源(B)	27,410,352	48.7	26,699,442	50.4	26,822,084	46.2	36,043,986	51.5	36,745,623	50.0	701,637	1.9
損益勘定留保資金	21,675,065	38.5	21,385,796	40.4	21,420,203	36.9	26,977,467	38.5	29,169,615	39.7	2,192,148	8.1
利益剰余金処分額	18,721	0.0	9,604	0.0	2,633	0.0	147,980	0.2	299,805	0.4	151,825	102.6
積立金とりにくし額	4,621,807	8.2	3,986,702	7.5	4,197,214	7.2	4,751,551	6.8	5,271,238	7.2	519,687	10.9
繰越工事資金	372,699	0.7	128,180	0.2	70,160	0.1	1,571,534	2.2	206,796	0.3	△ 1,364,738	△ 86.8
その他	722,060	1.3	1,189,160	2.2	1,131,874	1.9	2,595,454	3.7	1,798,169	2.4	△ 797,285	△ 30.7
翌年度へ繰越される支出の 財源充当額(C)	128,180	0.2	70,745	0.1	1,542,977	2.7	141,212	0.2	234,354	0.3	93,142	66.0
前年度許可債で今年度収入 分(D)	53,200	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,530,627	2.1	1,530,627	皆増
補てん財源不足額(E)	74	0.0	106	0.0	0	0.0	1,468,226	2.1	396,083	0.5	△ 1,072,143	△ 73.0
合計 A+B+E-(C+D)	56,325,524	100.0	52,955,989	100.0	58,048,883	100.0	70,000,438	100.0	73,498,649	100.0	3,498,211	5.0

第16表 法適用企業の事業別資本的収支の状況(平成29年度)

(単位:千円、%)

項目	上水道		工業用水		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的支出	36,035,827	100.0	588,908	100.0	11,312,094	100.0	299,805	100.0	16,877	100.0	24,736,153	100.0	72,989,664	100.0
建設改良費	23,567,874	65.4	207,266	35.2	8,619,911	76.2	0	0.0	16,877	100.0	9,131,255	36.9	41,543,183	56.9
企業債償還金	12,420,418	34.5	381,642	64.8	2,449,445	21.7	0	0.0	0	0.0	15,595,864	63.0	30,847,369	42.3
その他	47,535	0.1	0	0.0	242,738	2.1	299,805	100.0	0	0.0	9,034	0.0	599,112	0.8
資本的収入(A)	11,965,824	33.2	43,011	7.3	11,125,105	98.3	0	0.0	0	0.0	14,987,984	59.4	38,121,924	51.9
企業債	5,972,700	16.6	11,800	2.0	7,673,100	67.8	0	0.0	0	0.0	6,628,800	26.3	20,286,400	27.6
他会計出資金	1,466,349	4.1	0	0.0	999,394	8.8	0	0.0	0	0.0	4,069,376	16.1	6,535,119	8.9
他会計負担金	210,790	0.6	0	0.0	564,699	5.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	775,489	1.1
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
他会計補助金	585,044	1.6	2,219	0.4	46,044	0.4	0	0.0	0	0.0	840,248	3.3	1,473,555	2.0
国・県補助金	1,736,994	4.8	26,800	4.6	1,810,887	16.0	0	0.0	0	0.0	3,081,184	12.2	6,655,865	9.1
工事負担金	1,599,791	4.4	2,192	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	339,273	1.3	1,941,256	2.6
その他	394,156	1.1	0	0.0	30,981	0.3	0	0.0	0	0.0	29,103	0.1	454,240	0.6
補てん財源(B)	24,087,503	66.8	545,897	92.7	1,651,289	14.6	299,805	100.0	16,877	100.0	10,144,252	40.2	36,745,623	50.0
損益勘定留保資金	17,624,524	48.9	374,495	63.6	1,641,168	14.5	0	0.0	0	0.0	9,529,428	37.7	29,169,615	39.7
利益剰余金処分額	0	0.0	0	0.0	0	0.0	299,805	100.0	0	0.0	0	0.0	299,805	0.4
積立金とりくずし額	4,895,816	13.6	158,568	26.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	216,854	0.9	5,271,238	7.2
繰越工事資金	140,469	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	66,327	0.3	206,796	0.3
その他	1,426,694	4.0	12,834	2.2	10,121	0.1	0	0.0	16,877	100.0	331,643	1.3	1,798,169	2.4
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	17,500	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	216,854	0.9	234,354	0.3
前年度許可債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	1,464,300	12.9	0	0.0	0	0.0	66,327	0.3	1,530,627	2.1
補てん財源不足額(E)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	396,083	1.6	396,083	0.5
合計 A+B+E-(C+D)	36,035,827	100.0	588,908	100.0	11,312,094	100.0	299,805	100.0	16,877	100.0	25,245,138	100.0	73,498,649	100.0

(3) 法非適用企業

法非適用企業の経営状況は黒字基調にあるが、実際は一般会計からの多額の赤字補てん的な基準外の繰入金により収支を均衡させている状況にある。

ア 実質収支

収益的収支は、収益的収入が251億3,382万円（対前年度比15億3,794万円、6.5%の増）、収益的支出が141億6,540万円（対前年度比7億4,691万円、5.0%の減）で、差引109億6,841万円（対前年度比22億8,485万円、26.3%の増）の黒字となっている。

一方、資本的収支は、資本的収入が218億1,045万円（対前年度比48億7,489万円、18.3%の減）、資本的支出が326億893万円（対前年度比20億5,906万円、5.9%の減）で、差引107億9,847万円（対前年度比28億1,583万円、35.3%の増）の赤字となっている。

この結果、収益的収支と資本的収支の合計に前年度からの繰越金、前年度繰上充用金等を加減した実質収支は、全事業で11億6,484万円（対前年度比6億4,282万円、34.0%の減）の黒字となっている。

なお、実質収支が黒字の事業数は、178事業（対前年度比8事業減）、12億526万円（対前年度比6億4,500万円、34.9%の減）、赤字の事業数は、3事業（対前年度比1事業減）、4,041万円（対前年度比217万円、5.7%の増）となっている。（第17表参照）

イ 一般会計繰入金

一般会計からの繰入金は、214億4,290万円（対前年度比28億166万円、11.6%の減）で、繰入率では45.7%となり前年度を2.5%下回った。

内訳をみると、収益的収入への繰入金が109億9,247万円（対前年度比1億2,482万円、1.1%の増、繰入率で見れば43.7%）、資本的収入への繰入金が104億5,043万円（対前年度比29億2,648万円、21.9%の減、繰入率で見れば47.9%）となっている。

繰入額の大きい主な事業についてみると、下水道事業が135億2,899万円（対前年度比12億5,806万円、8.5%の減、繰入率で見れば45.8%）で最も多く、法非適用企業全体の63.0%を占めている。次いで、宅地造成事業の55億5,671万円（対前年度比7億5,945万円、12.0%の減、繰入率で見れば56.1%）、簡易水道事業の12億6,890万円（対前年度比3億366万円、19.3%の減、繰入率で見れば33.4%）となっている。（第17表、18表参照）

第17表 法非適用企業の事業別決算の推移

(単位:千円、%)

項 目	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	増減額 (29-28)	対前年度比 増減率	
事業数	208	204	198	190	185	△ 5	△ 2.6	
収益的収入	36,761,421	35,253,203	37,794,445	23,595,882	25,133,822	1,537,940	6.5	
(うち他会計繰入金)	(14,453,946)	(14,872,121)	(18,117,351)	(10,867,650)	(10,992,470)	(124,820)	1.1	
資本的収入	44,180,502	35,417,047	35,597,367	26,685,352	21,810,453	△ 4,874,899	△ 18.3	
(うち他会計繰入金)	(14,396,844)	(16,340,617)	(17,469,537)	(13,376,918)	(10,450,438)	(△ 2,926,480)	△ 21.9	
計 A	80,941,923	70,670,250	73,391,812	50,281,234	46,944,275	△ 3,336,959	△ 6.6	
(うち他会計繰入金)	(28,850,790)	(31,212,738)	(35,586,888)	(24,244,568)	(21,442,908)	(△ 2,801,660)	△ 11.6	
(繰入率)	(35.6)	(44.2)	(48.5)	(48.2)	(45.7)	△ 2.5	△ 5.3	
収益的支出	24,490,760	22,678,647	24,613,369	14,912,319	14,165,404	△ 746,915	△ 5.0	
資本的支出	56,840,308	47,909,435	47,589,073	34,667,998	32,608,932	△ 2,059,066	△ 5.9	
計 B	81,331,068	70,588,082	72,202,442	49,580,317	46,774,336	△ 2,805,981	△ 5.7	
収支差引(収益的収支)	12,270,661	12,574,556	13,181,076	8,683,563	10,968,418	2,284,855	26.3	
収支差引(資本的収支)	△ 12,659,806	△ 12,492,388	△ 11,991,706	△ 7,982,646	△ 10,798,479	△ 2,815,833	35.3	
収支差引 (A)-(B) C	△ 389,145	82,168	1,189,370	700,917	169,939	△ 530,978	△ 75.8	
積立金 D	519,551	185,041	254,722	536,922	121,829	△ 415,093	△ 77.3	
前年度からの繰越金 E	5,766,835	4,652,687	4,402,122	3,536,063	3,839,313	303,250	8.6	
前年度繰上充用金 F	332,909	15,583	6	122	366	244	200.0	
収益的支出に充てた地方債 X	174,326	153,158	156,112	180,479	218,800	38,321	21.2	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	4,699,556	4,687,389	5,492,876	3,880,415	4,105,857	225,442	5.8	
翌年度へ繰越すべき財源 H	1,403,311	1,364,698	1,272,679	2,068,390	2,390,671	322,281	15.6	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(203)	(199)	(195)	(186)	(178)	△ 8	△ 4.3
	赤字	3,355,538	3,339,605	4,244,027	1,850,268	1,205,266	△ 645,002	△ 34.9
	(5)	(5)	(3)	(4)	(3)	(1)	△ 25.0	
	59,293	27,153	23,830	38,243	40,418	2,175	5.7	
経常収支比率	150.1	155.4	153.6	158.2	177.4	19	12.1	
営業収益	21,195,396	21,224,346	19,972,725	11,563,380	13,134,465	1,571,085	13.6	
受託工事収益	66,898	23,600	225,991	193,150	62,239	△ 130,911	△ 67.8	
営業費用	15,993,290	15,051,194	17,289,564	10,687,534	10,368,491	△ 319,043	△ 3.0	
受託工事費用	6,657	24,927	228,829	240,924	58,893	△ 182,031	△ 75.6	
営業収支比率	132.2	141.1	115.7	108.8	126.8	18	16.5	

(注) 1.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(平成29年度)

(その1)

項目	簡易水道	電気	市場	観光施設			宅地造成	駐車場	介護サービス	
				休養宿泊	索道	その他				
事業数	24	1	6	8	2	2	4	30	2	6
収益的収入 (うち他会計繰入金)	1,587,455 (466,863)	83,560 (0)	1,095,304 (218,852)	1,160,076 (101,777)	205,016 (14,961)	25,488 (20,793)	929,572 (66,023)	2,898,505 (269,392)	161,749 (5,779)	286,099 (4,380)
資本的収入 (うち他会計繰入金)	2,208,372 (802,046)	0 (0)	642,209 (642,209)	151,781 (0)	0 (0)	0 (0)	151,781 (0)	7,007,133 (5,287,318)	64,235 (64,235)	51,060 (51,060)
計 (うち他会計繰入金) (繰入率)	A 3,795,827 (1,268,909) (33.4)	83,560 (0) (0.0)	1,737,513 (861,061) (49.6)	1,311,857 (101,777) (7.8)	205,016 (14,961) (7.3)	25,488 (20,793) (81.6)	1,081,353 (66,023) (6.1)	9,905,638 (5,556,710) (56.1)	225,984 (70,014) (31.0)	337,159 (55,440) (16.4)
収益的支出	1,317,061	40,437	906,156	926,968	219,760	34,849	672,359	316,429	108,800	291,534
資本的支出	2,482,439	0	847,857	294,045	1,164	0	292,881	9,305,417	117,184	51,060
計	B 3,799,500	40,437	1,754,013	1,221,013	220,924	34,849	965,240	9,621,846	225,984	342,594
収支差引(収益的収支)	270,394	43,123	189,148	233,108	△ 14,744	△ 9,361	257,213	2,582,076	52,949	△ 5,435
収支差引(資本的収支)	△ 274,067	0	△ 205,648	△ 142,264	△ 1,164	0	△ 141,100	△ 2,298,284	△ 52,949	0
収支差引 (A)-(B)	C △ 3,673	43,123	△ 16,500	90,844	△ 15,908	△ 9,361	116,113	283,792	0	△ 5,435
積立金	D 11,231	50,052	0	40,658	15,813	0	24,845	2,001	0	183
前年度からの繰越金	E 93,676	18,872	74,871	480,854	4,861	103	475,890	2,319,059	0	45,985
前年度繰上充用金	F 0	0	0	329	0	0	329	0	0	0
収益的支出に充てた地方債	X 10,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形式収支 (C-D+E-F+X)	G 89,572	11,943	58,371	530,711	△ 26,860	△ 9,258	566,829	2,600,850	0	40,367
翌年度へ繰越すべき財源	H 9,028	0	0	0	0	0	0	2,249,917	0	0
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字 (24)	(1)	(6)	(6)	(1)	(1)	(4)	(30)	(2)	(2)
	80,544	11,943	58,371	61,084	4,174	81	56,829	350,933	0	29
	赤字 (0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	40,373	31,034	9,339	0	0	0	0
経常収支比率	120.5	206.6	120.9	125.1	93.3	73.1	138.3	916.0	148.7	98.1
営業収益	984,947	83,521	676,943	878,912	189,553	2,652	686,707	2,595,400	155,010	216,151
受託工事収益	3,510	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業費用	1,055,563	40,367	683,790	915,405	217,697	34,849	662,859	171,317	68,623	234,796
受託工事費用	3,492	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業収支比率	93.3	206.9	99.0	96.0	87.1	7.6	103.6	1,515.0	225.9	92.1

経常収支比率: 収益的収入÷収益的支出

営業収支比率: (営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(平成29年度)

(その2)

項目	下水道									合計
		公共下水道	特定環境	農業集落排水	林業集落排水	簡易排水	小規模集合排水	特定地域	個別排水	
事業数	108	23	21	44	4	4	1	10	1	185
収益的収入 (うち他会計繰入金)	17,861,074 (9,925,427)	10,385,513 (5,171,544)	2,373,989 (1,538,665)	4,674,011 (3,185,421)	34,830 (22,132)	6,093 (3,935)	2,173 (1,835)	384,362 (1,835)	103 (60)	25,133,822 (10,992,470)
資本的収入 (うち他会計繰入金)	11,685,663 (3,603,570)	9,008,842 (2,278,804)	570,233 (283,039)	1,806,049 (970,112)	12,828 (12,828)	0 (0)	1,620 (1,620)	286,091 (57,167)	0 (0)	21,810,453 (10,450,438)
計 (うち他会計繰入金 (繰入率))	A 29,546,737 (13,528,997) (45.8)	19,394,355 (7,450,348) (38.4)	2,944,222 (1,821,704) (61.9)	6,480,060 (4,155,533) (64.1)	47,658 (34,960) (73.4)	6,093 (3,935) (64.6)	3,793 (3,455) (91.1)	670,453 (59,002) (8.8)	103 (60) (58.3)	46,944,275 (21,442,908) (45.7)
収益的支出	10,258,019	5,760,450	1,445,601	2,727,128	26,393	5,631	1,559	291,154	103	14,165,404
資本的支出	19,510,930	13,760,867	1,558,509	3,810,393	21,182	760	2,234	356,886	99	32,608,932
計	B 29,768,949	19,521,317	3,004,110	6,537,521	47,575	6,391	3,793	648,040	202	46,774,336
収支差引(収益的収支)	7,603,055	4,625,063	928,388	1,946,883	8,437	462	614	93,208	0	10,968,418
収支差引(資本的収支)	△ 7,825,267	△ 4,752,025	△ 988,276	△ 2,004,344	△ 8,354	△ 760	△ 614	△ 70,795	△ 99	△ 10,798,479
収支差引 (A)-(B) C	△ 222,212	△ 126,962	△ 59,888	△ 57,461	83	△ 298	0	22,413	△ 99	169,939
積立金 D	17,704	1	530	17,173	0	0	0	0	0	121,829
前年度からの繰越金 E	805,996	334,521	234,080	202,225	1,461	1,667	0	31,888	154	3,839,313
前年度繰上充用金 F	37	0	0	0	37	0	0	0	0	366
収益的支出に充てた地方債 X	208,000	158,800	26,700	22,000	0	0	0	500	0	218,800
形式収支 (C-D+E-F+X) G	774,043	366,358	200,362	149,591	1,507	1,369	0	54,801	55	4,105,857
翌年度へ繰越すべき財源 H	131,726	80,303	30,156	11,994	0	0	0	9,273	0	2,390,671
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字 (107)	(23)	(21)	(44)	(3)	(4)	(1)	(10)	(1)	(178)
	642,362	286,055	170,206	137,597	1,552	1,369	0	45,528	55	1,205,266
	赤字 (1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)
	45	0	0	0	45	0	0	0	0	40,418
経常収支比率	174.1	180.3	164.2	171.4	132.0	108.2	139.4	132.0	100.0	177.4
営業収益	7,543,581	5,422,663	604,925	1,372,932	12,697	2,146	338	127,837	43	13,134,465
受託工事収益	58,729	0	58,729	0	0	0	0	0	0	62,239
営業費用	7,198,630	3,845,886	1,109,706	1,949,211	20,450	5,411	1,220	266,672	74	10,368,491
受託工事費用	55,401	0	55,401	0	0	0	0	0	0	58,893
営業収支比率	104.8	141.0	51.8	70.4	62.1	39.7	27.7	47.9	58.1	126.8

経常収支比率: 収益的収入 ÷ 収益的支出

営業収支比率: (営業収益 - 受託工事収益) ÷ (営業費用 - 受託工事費用)